

患者の皆様へ

国立精神・神経医療研究センター病院
病院長 阿部 康二

新型コロナウイルス感染者の発生について

今般、当センターの事務部門において、職員2名の新型コロナウイルス感染症陽性が判明いたしました。

1名は7月29日に他院にてPCR検査を行ったところ、7月31日に新型コロナウイルス陽性と判明しました。もう1名についても同じ事務室内の職員で、7月31日に他院にて抗原検査を行ったところ、同日に新型コロナウイルス陽性が判明しました。

今回の感染は、同じ事務室内における職員同士の水平感染と考えておりますが、当該職員の行動履歴から、外来・入院患者さんへの感染リスクは極めて少ないものと考え、診療は通常通り行っております。

なお、当該職員と接触のあった職員及び当該事務室内に一定時間の滞在があった職員は現時点で9名確認しており、これらの職員については、7月31日（土）から14日程度の自宅待機としております。

今後、保健所の指示等により適切に対応するとともに、状況が変化した場合には速やかにご報告させていただきます。

皆様には大変ご心配をおかけしておりますが、引き続き感染拡大防止に全力を尽くし、患者さんの医療が滞ることがないように努めてまいりますので、ご理解の程お願い申し上げます。

令和3年8月4日